

2017年(平成29年)3月期 第2四半期 決算概要

長瀬産業株式会社
2016年11月4日

Copyright © 2016 NAGASE & CO., LTD.

目次

連結損益計算書	2
地域(国内・海外)別売上高	3
セグメント別売上高 2期比較	4
セグメント別営業利益2期比較	5
連結貸借対照表	6
連結キャッシュ・フロー	7

- 売上高：生活関連セグメントでは前年並みとなったものの、機能素材セグメントおよび加工材料セグメント等の売上が減少し減収
- 営業利益：退職給付会計における数理計算上の差異15億円を費用計上(前年同期比▲20億円)したこと等により、減益

(単位: 億円)

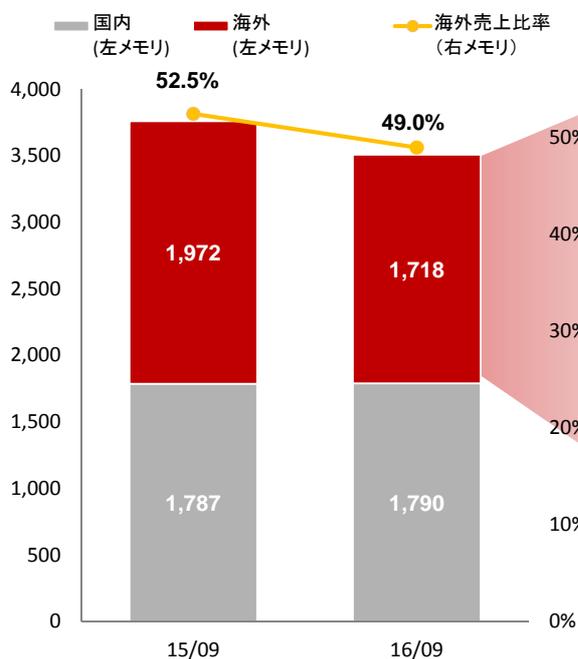
	15/09	16/09	増減額	前年同期比	公表通期見通し
売上高	3,760	3,508	△251	93%	7,350
売上総利益	464	446	△17	96%	923
<利益率>	12.3%	12.7%	-	+0.4%	12.6%
販売費及び一般管理費	△363	△374	△10	103%	△778
営業利益	100	72	△27	72%	145
経常利益	101	74	△27	73%	160
親会社株主に帰属する四半期純利益	65	46	△18	72%	95
US\$レート(期中平均)	@121.8	@105.3	@16.5円高		@108

【為替変動による16/09期 売上高および営業利益への影響額(前年同期比較)】
 売上高: 約△322億円 営業利益: 約△13億円

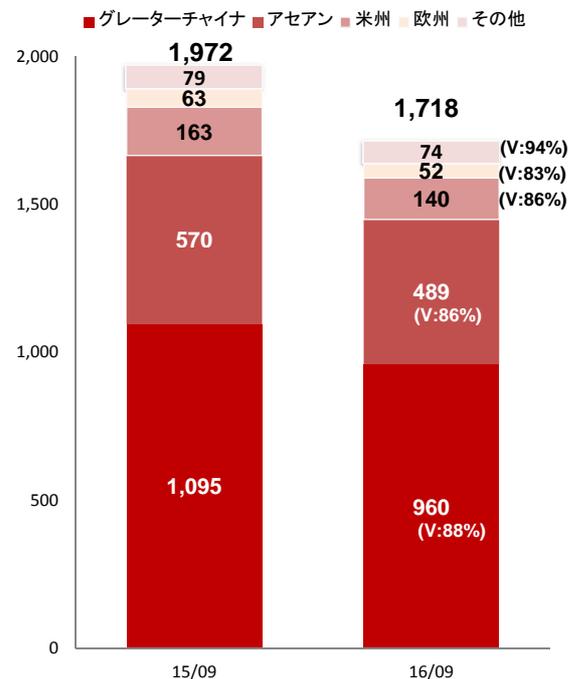
地域(国内・海外)別売上高

- 主に円高の影響により、海外の全地域において減収

国内・海外売上高(億円、%)



海外売上高の地域別内訳(億円、%)

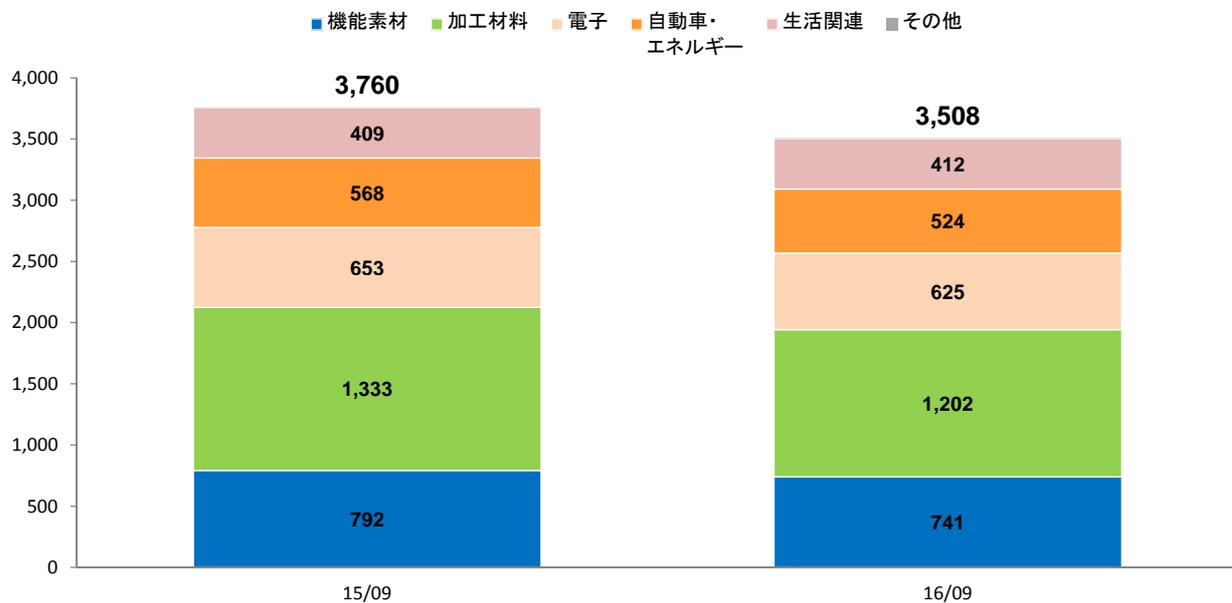


※V: 前年同期比

セグメント別売上高2期比較

- 機能素材セグメントは、ナフサ価格の下落や国内自動車生産台数の低迷の影響を受け、塗料原料およびウレタン原料の売上が減少したこと等により、減収
- 加工材料セグメントは、液晶テレビ反射板用材料、導電性材料、顔料・添加剤等の売上が減少したこと等により、減収
- 生活関連セグメントは、海外におけるトレハ®の売上の減少があったものの、医薬・医療分野における売上が国内・海外とも増加したこと等により、前年並み

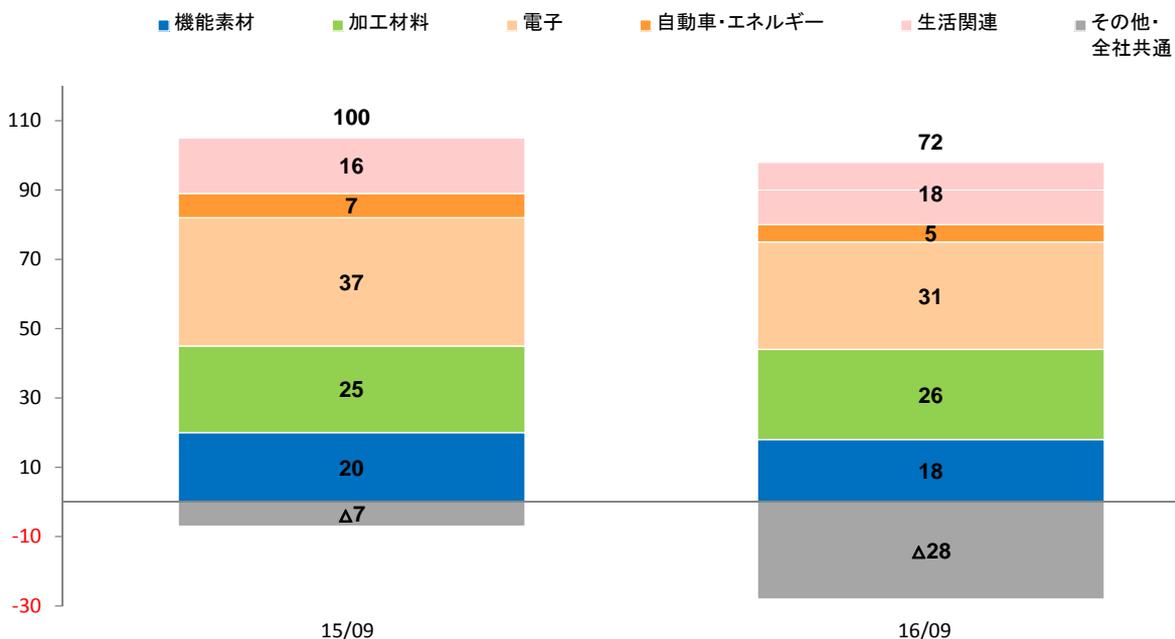
セグメント別 売上高(億円)



セグメント別営業利益2期比較

- 円高の進行に伴う各セグメントにおける減収の影響により減益
 - その他・全社共通: 退職給付会計における数理計算上の差異15億円を費用計上(前年同期比▲20億円)
- ※前期末において、市場金利低下を受けた割引率の見直し等により、数理計算上の差異が31億円発生(当期一括償却)

セグメント別 営業利益(億円)



連結貸借対照表

- 円高による為替換算調整勘定の減少等により純資産が減少
- 自己資本比率は、0.1ポイント増加し、53.6%

資産				負債及び純資産			
	16/03	16/09	増減額		16/03	16/09	増減額
流動資産	3,123	3,079	△44	流動負債	1,561	1,668	+106
現金・預金	432	382	△50	支払手形・買掛金	978	1,003	+24
受取手形・売掛金	1,963	1,980	+17	短期借入金 (1年内返済予定長期借入金含む)	341	349	+8
棚卸資産	629	596	△32	1年内償還予定の社債	—	100	+100
その他	97	119	+21	その他	241	215	△26
固定資産	1,997	2,012	+15	固定負債	768	650	△117
有形固定資産	664	689	+24	長期借入金	231	201	△29
無形固定資産	445	427	△18	社債	300	200	△100
投資・その他の資産合計	887	896	+8	退職給付に係る負債	140	141	+1
投資有価証券	813	833	+19	その他(繰延税金負債等)	96	106	+10
その他	74	63	△11	負債合計	2,329	2,318	△11
				純資産	2,791	2,773	△17
				株主資本	2,346	2,361	+15
				その他の包括利益累計額	393	367	△25
				その他有価証券評価差額金	370	395	+25
				為替換算調整勘定	44	△17	△61
				その他	△21	△10	+10
				非支配株主持分	51	44	△7
資産合計	5,120	5,092	△28	負債及び純資産合計	5,120	5,092	△28

連結キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フローの増加があったものの、投資支出や配当金の支払いおよび換算差額による資金の減少等により、現金および現金同等物は48億円減少

キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	16/09	主な内訳	15/09
営業活動によるキャッシュ・フロー	+47	税前利益+70 減価償却費・のれん償却費+53 運転資金▲20 法人税等▲44	+94
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲52	有形固定資産の取得による支出▲61 無形固定資産の取得による支出▲6 投資有価証券の取得による支出▲11 投資有価証券の売却による収入+19	▲53
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲23	配当金の支払▲20	▲8
現金および現金同等物に係る換算差額	▲20		▲3
現金および現金同等物の増加額(▲減少額)	▲48		+28
現金および現金同等物の期首残高	429		405
現金および現金同等物の四半期末残高	380	日本251、グレーターチャイナ59、アセアン42、欧州14、米州4、その他8	433



<http://www.nagase.co.jp>

当プレゼンテーション資料には、2016年11月4日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。